

ほんでんやま通信

令和3年 11月発行



今までの日常に 戻れるように… 少しづつ、着実に。

木の葉が色づく季節になりました。皆様、いかがお過ごしでしょうか。

10月の緊急事態宣言解除以降、世間の落ち着きがみられ、徐々にいろいろな制限が解除・緩和に向かってきました。

ただ、今後も新型コロナ第6波やインフルエンザの動向が心配されます。引き続き感染対策を励行し、ご入居の皆様が安心した生活を送っていただけよう努めます。



「文化祭」を楽しみました

観て・食べて・感じて・体験して…。お抹茶と和菓子でホッとするひと時。楽しみならも真剣なひと時。“あの頃”を思い出しながら唄を口づさむひと時。皆さんそれぞれに普段と違うちょっと特別なひと時を楽しんでいただけたようです。



10月18日は、「十三夜」でした。秋の名月は十五夜が有名ですが、十三夜の月も同じくらいに素敵なお月だと言われています。この日は、秋の唄を聴きながら、十三夜のお茶会を開きました。



近頃は、「ハッピー・ハロウィン」が年中行事になってきた?ような…。そんな「時代」を感じながら、屋外へ散歩に出ました。



ハロウィン



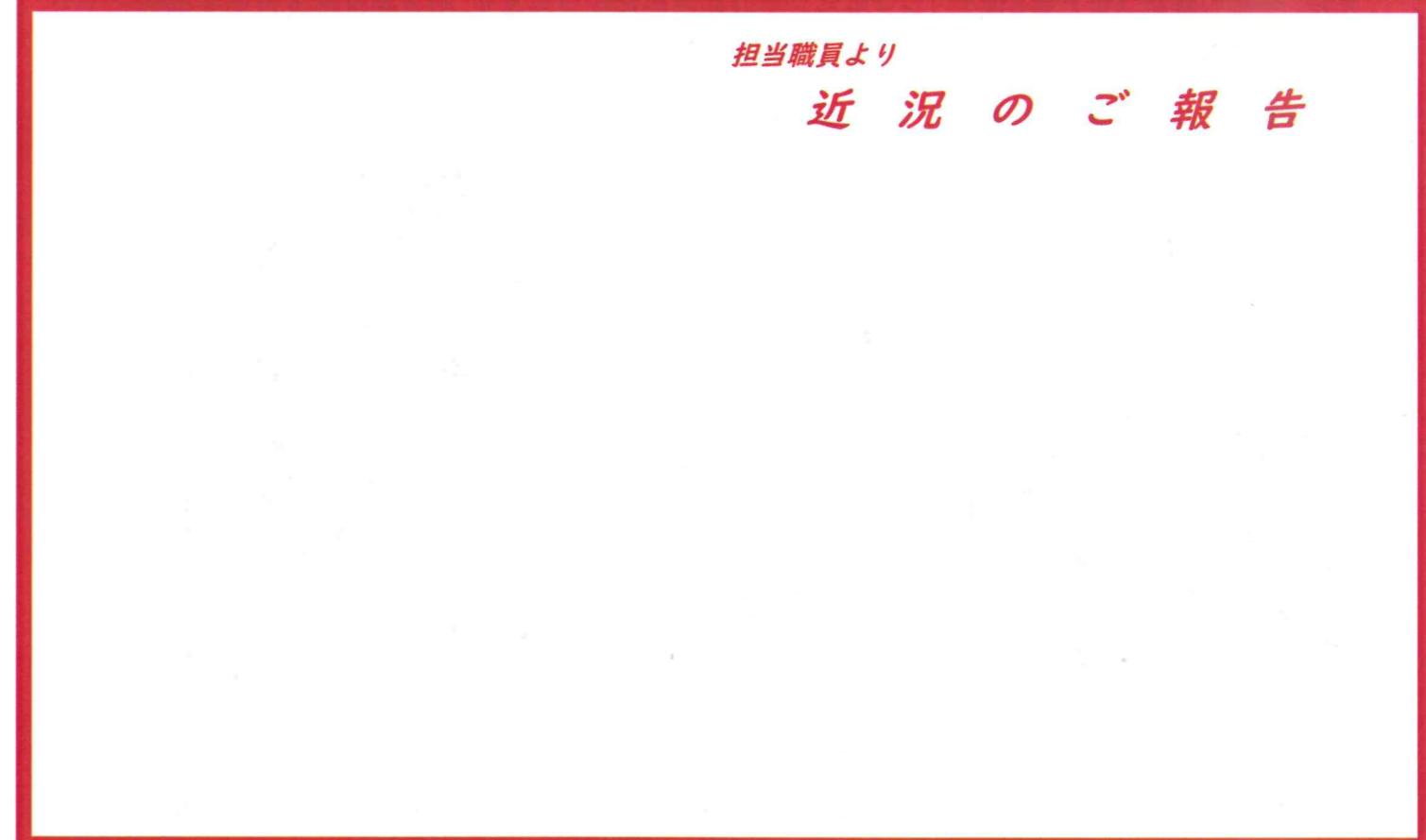
参議院補欠選挙と衆議院総選挙の不在者投票を行いました。参加された方は選挙公報をみながら真剣に一票を投じていました。



やっぱりお風呂は、心も身体も温まりますね。とてもよい表情を見せていただけるので職員も嬉しくなります。

担当職員より

近況のご報告



◆◆◆ お知らせ ◆◆◆

9月末にご案内させていただいた通り、厚生労働省のガイドラインに沿った「窓越し面会」を現在実施させていただいております。限定や制限を設けさせていただいているため、十分な対応ではありませんが、改めてご理解ご協力をお願いいたします。

インフルエンザ予防接種について、同封の書面をご確認ください。